JMA マネジメントスクール

オンライン

理想原価追求による原価革新セミナー

～理想原価を追求するとコストダウン余地が見えるようになる～

開催日時
2023年 6月15日(木)～16日(金) オンライン
2024年 2月19日(月)～20日(火) オンライン
各回とも2日間 10:00～17:00

対　象
- 会社のコスト統括をされている方
- コストダウン活動プロジェクトリーダー
- 原価企画・原価管理などのコスト計算に携わる方々
- 製造部門、生産技術部門、生産管理部門、開発・設計部門のマネジャー
- 事業戦略を立案されている方々
- 購買・調達部門の方々

・本セミナーでは、「電卓」を使用いたしますので、ご用意ください。

講　師
橋本 賢一 氏
JMA専任講師
㈱MEマネジメントサービス
マネジメントコンサルタント 公認会計士

参加料(税込)
法人会員：121,000円/1名
会 員 外：132,550円/1名
●早期割引：会期1か月前までの申込で2022年度と同じ料金で申し込めます。

※参加料にはテキスト（資料）費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

本セミナーのポイント

- 業績に直結するコストダウン成果を見える化するやり方が分ります。
- 積み上げ型からあるべき姿の理想追求型が従来にない革新的コストダウンをもたらします。
- 部門別のコストに果たす役割が明確になり、全社的コストダウンが展開できます。

参加者の声

- 標準原価の設定が重要であると実感した。
- アンケートを基にさらに、説明・補足があり更に理解が深まった。
- 理想原価の追求によるコストダウンについて社内で提案出来るようになった。

■ プログラム

2日間　10:00～17:00　[昼食] 12:00～13:00

1 これからの原価革新戦略
— 原価低減から原価革新活動へ —
(1) なぜ日本企業の収益性と生産性は低いのか
(2) 管理・マネジメント力を強化する
(3) 経営資源の利用効率を高める
　演習 原価革新活動の進め方

2 コストを見えるようにしてねらいを絞る
— 順調と思える所にCD余地が —
(1) 誰がコストを下げるのか — 役割を明確にする
(2) 何をすればコストが下がるか — 課題を明確にする
(3) どれくらいコストダウンできるか — あるべき姿
　演習 コストダウン余地分析
(4) 技術段階の究極の原価＝理想目標原価
(5) 製造段階の究極の原価＝理想標準原価
　演習 どのようなロスが見えるか

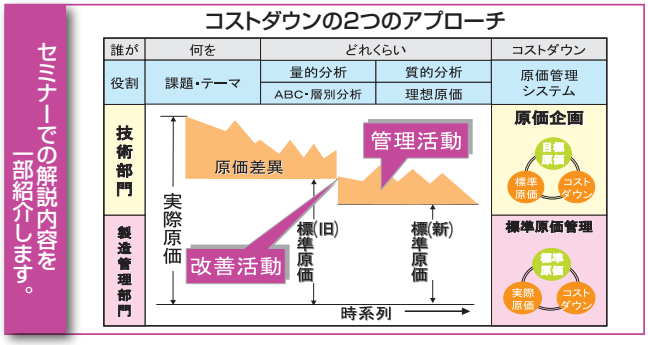
3 コストダウンを経理数字につなげる
— 原価情報システムの一元化 —
(1) 総資本利益率の向上へ
(2) 財務会計と管理会計上の整合性
(3) 目的に合う原価データを整備する
(4) 技術と製造のコストダウン努力を評価
　演習 製品別/部門別原価計算

4 技術段階の原価革新
— 原価企画によるコストマネジメント —
(1) 技術段階の原価管理は原価企画で行う
(2) 適正品質追求によるコストダウンの進め方
(3) 開発・設計段階の理想材料費を実現　演習 理想材料費問題
(4) 最適生産の追求と理想加工費の実現　演習 理想加工費問題
(5) 基本機能だけでできるライン
(6) 最適設備を選択する

5 製造・管理段階の原価革新
— 標準原価管理によるコストマネジメント —
(1) 製造・管理段階の原価管理は標準原価管理
　演習 原価責任問題
(2) 理想標準材料費を追求する
(3) 理想標準労務費を追求する
(4) 直接労務費の変動費化　演習 操業計画

6 コストダウンの実践活動
— 生産性の高い組織にするには —
(1) 見えるようにすることから始める
(2) 実行を促すアクションミーティング
(3) 管理者のマネジメントとリーダーシップ
(4) 人はどうしたらやる気になるか　演習 動機付け理論

セミナーでの解説内容を一部紹介します。



※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

申込・セミナー詳細は　JMA100415　検索